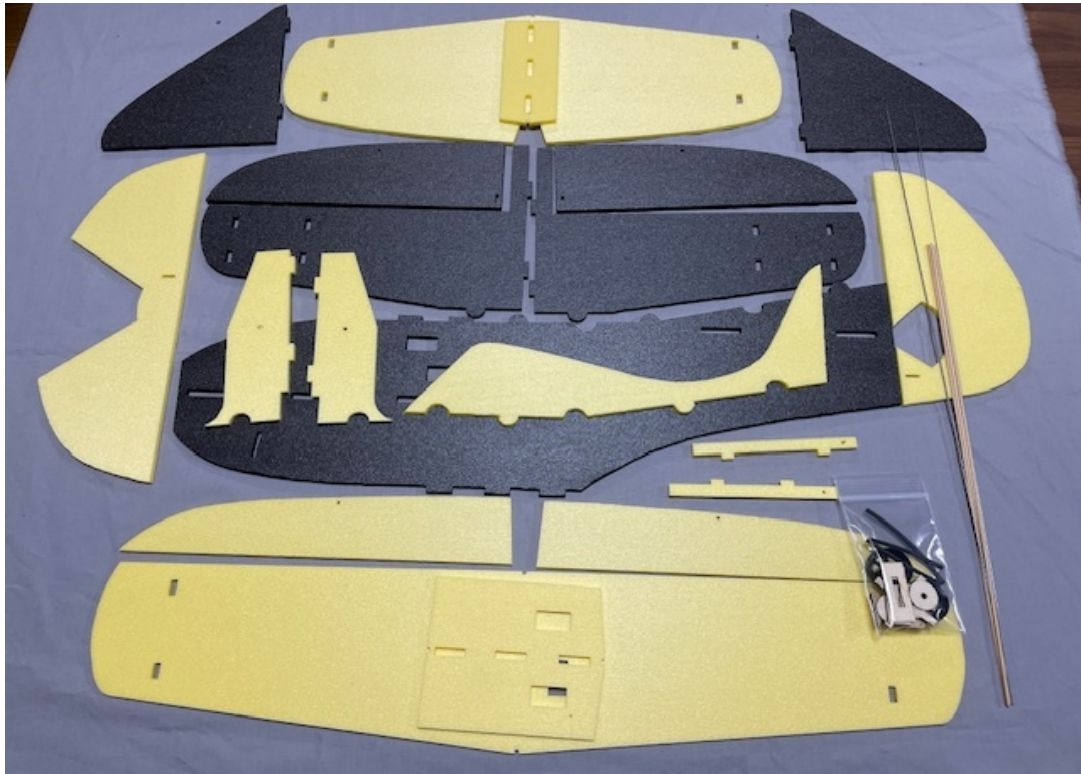


キット部材

飛行重量 220g 前後

**注意 発売キットのエロンサーボは1個仕様に変更しました**

カット済みキット（発砲素材）	1式
脚部用1.2mmピアノ線	1本
リンケージ用竹ひご	3本
リンケージ用0.7mmピアノ線	1本
リンケージ用収縮チューブ	1
モーターマウント	1
動翼用ホーン	4
脚部取付補強板○型及び角型	4
タイヤ	2

説明書は同封しておりません（TAM広場HPよりダウンロードして下さい）

製作に必要なもの

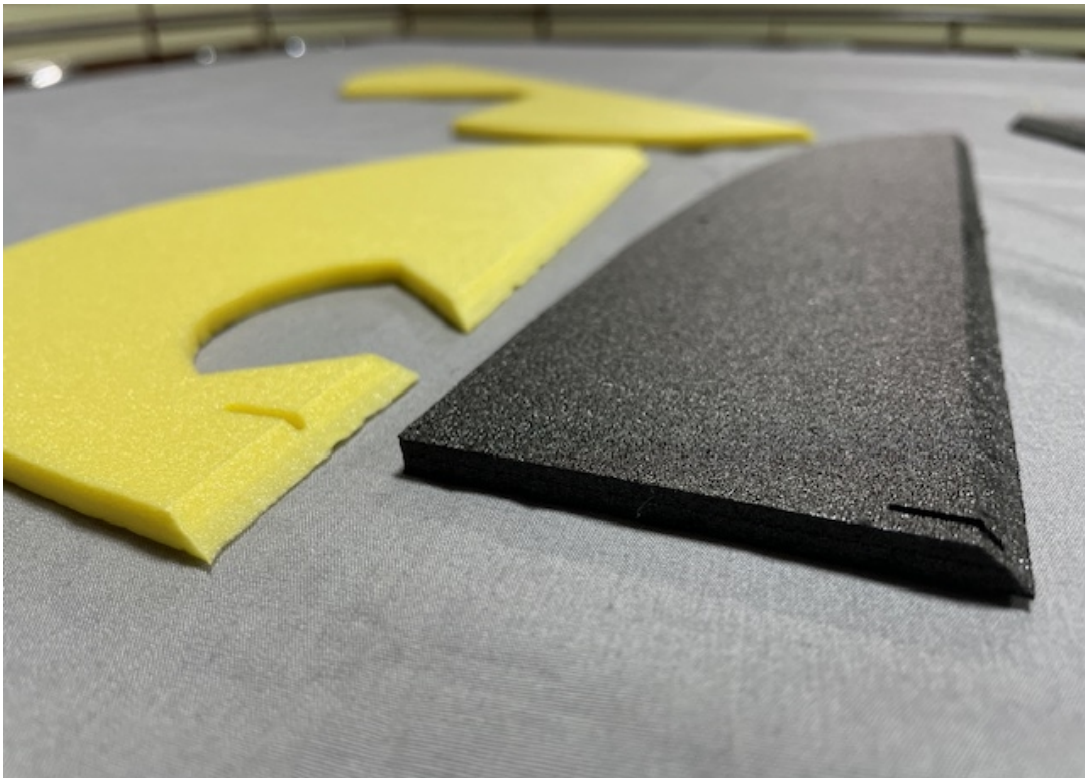
ペンチ・ラジオペンチ・収縮チューブを収縮させる為の半田コテ

グルーガン（ホットボンド）・カッター・定規等

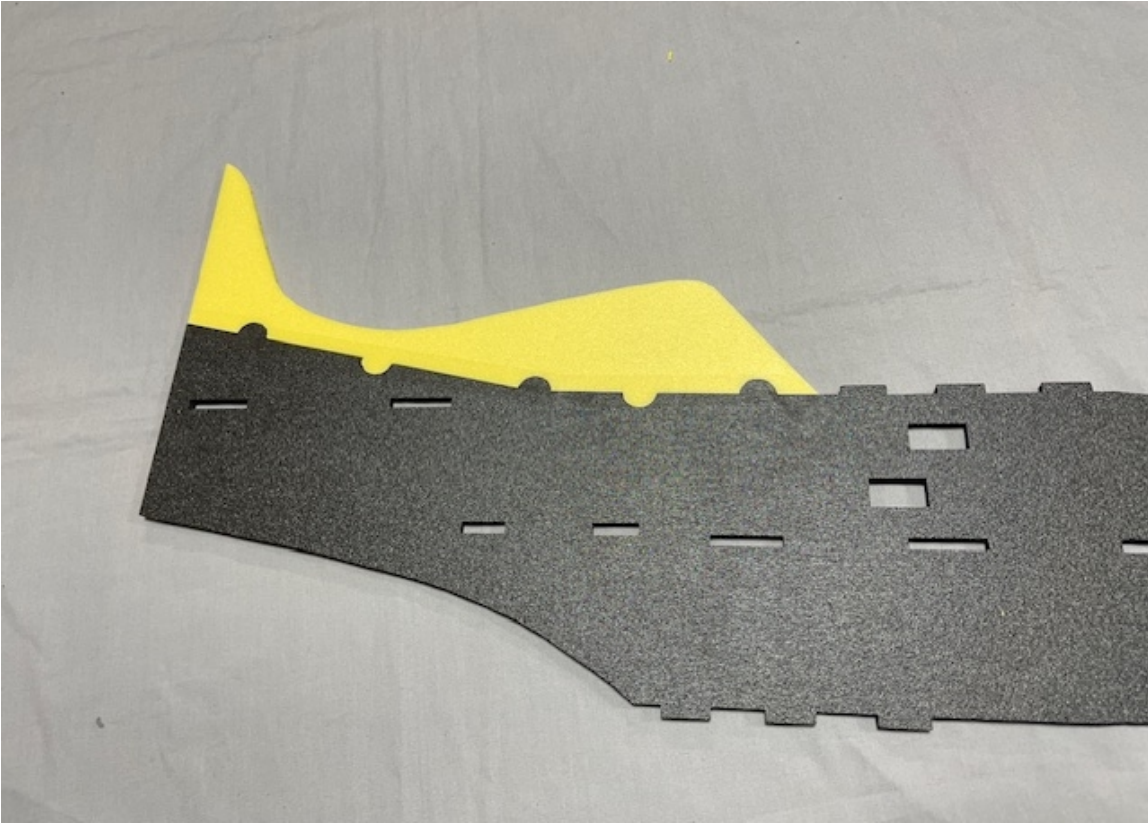
*組み立てはホットボンドのみで可能です。

モーター取付用及び動翼用10mmグラステープ

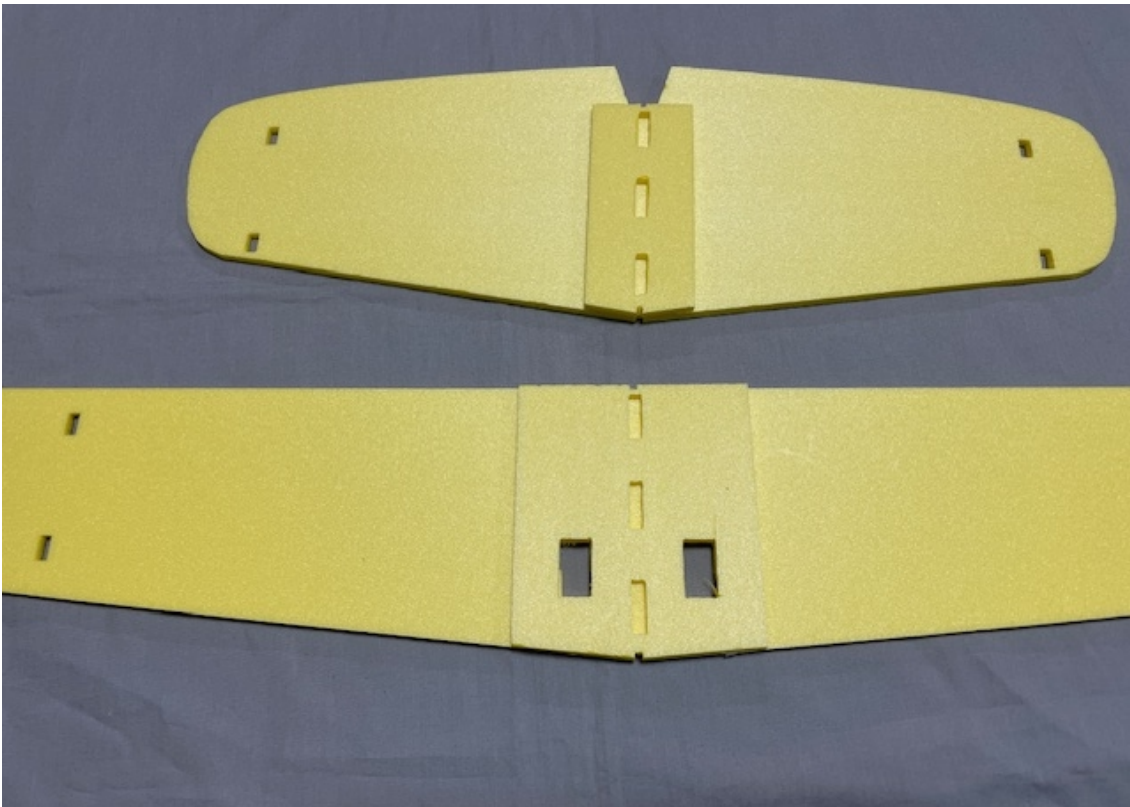
1 各動翼の可動部を斜め（45度）にカットしておきます



1 キャンピアーを接着 セロテープで可



3 上下翼に中央補強板を接着

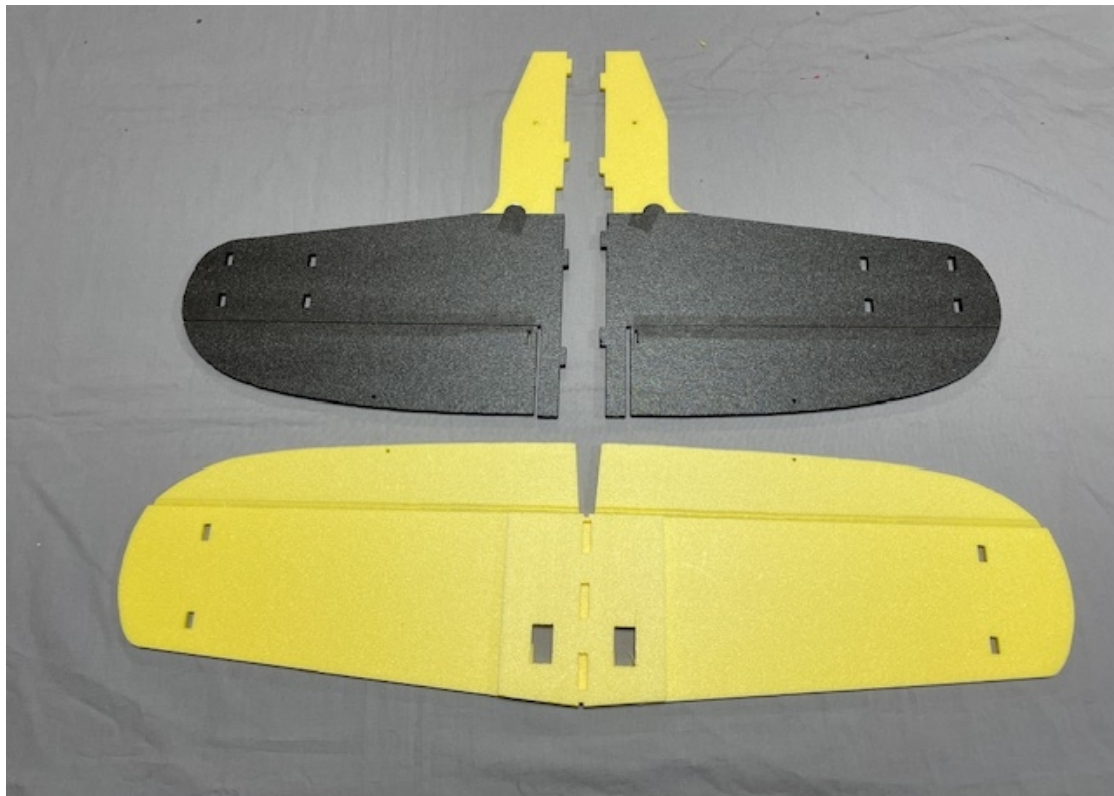


エルロンサーボ取付穴は1個仕様に変更しています

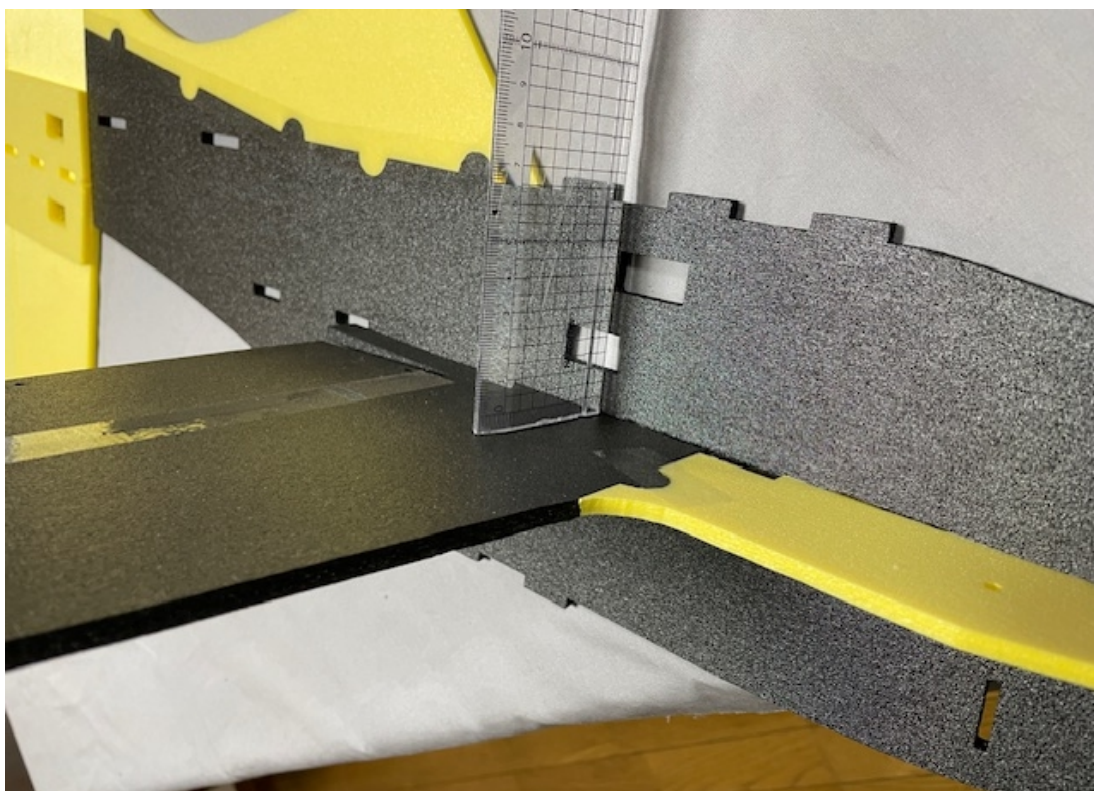
4 エルロン取付及び中央翼組み立て（セロテープ）

（エルロンヒンジはセロテープ又はグラストープを使用）

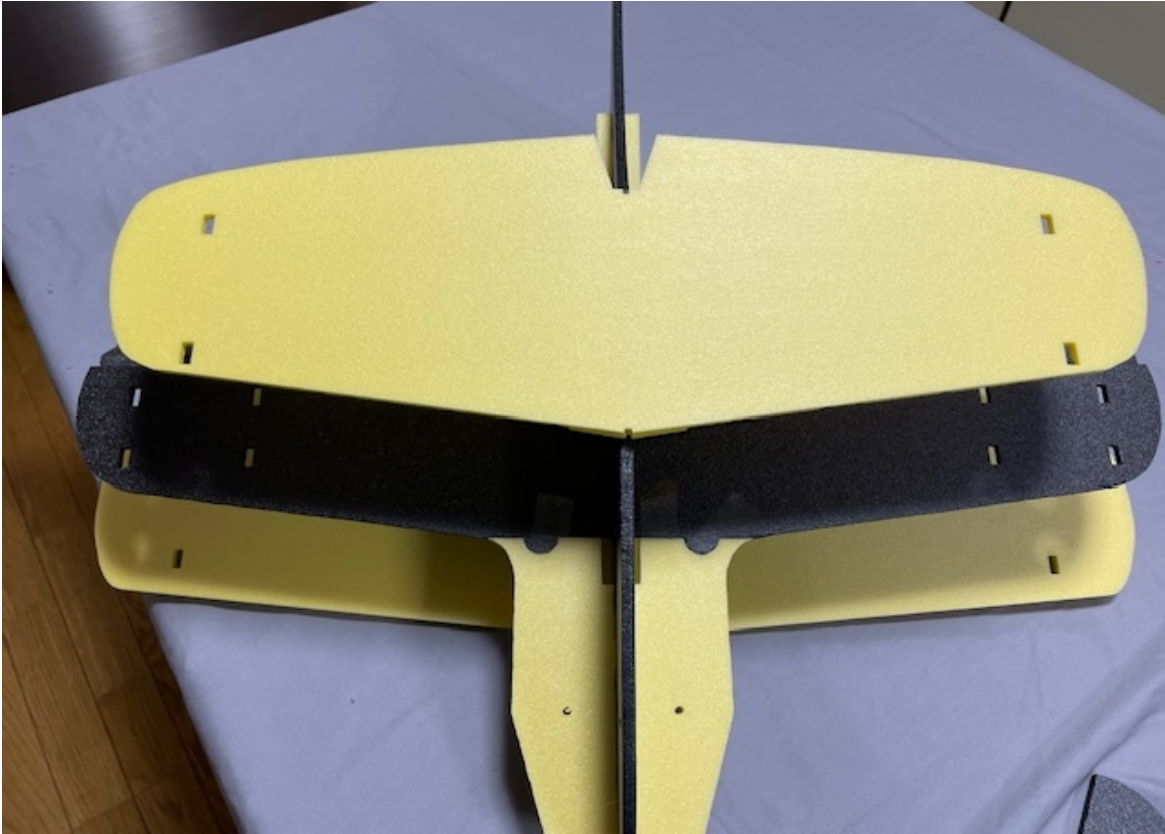
*テープヒンジが見える方が上側 カット部が見える方が下側です



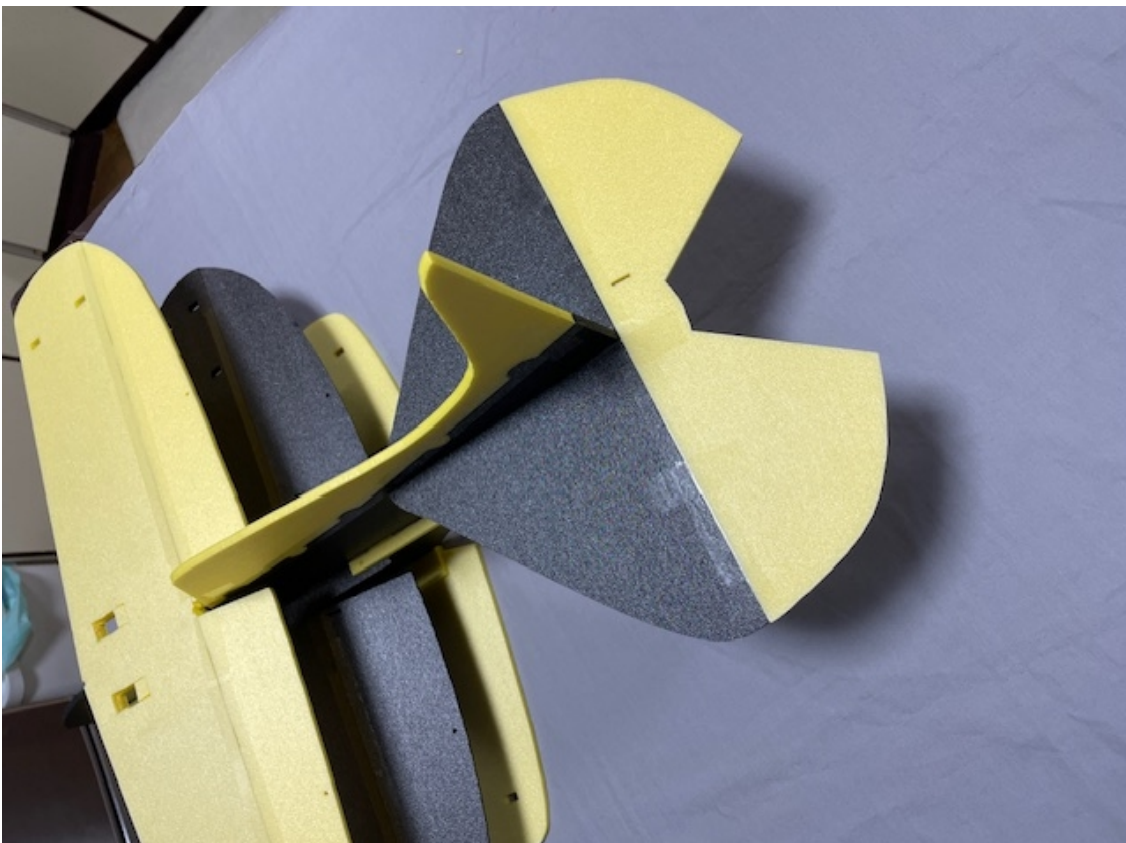
5 中央翼を接着（90度になるように注意してください）



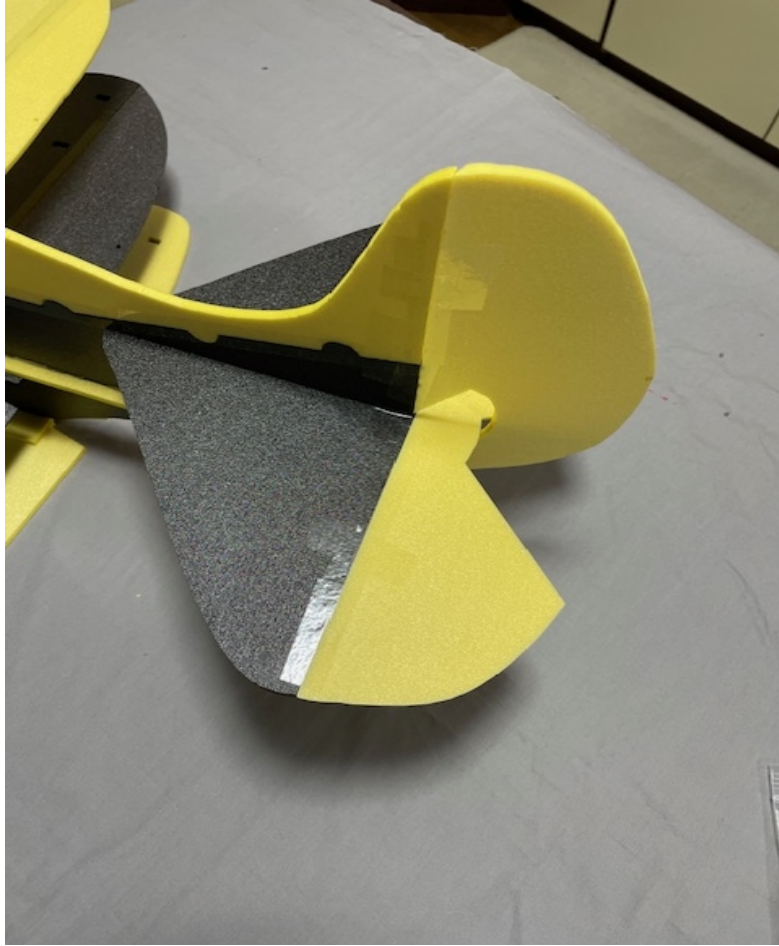
6 上下翼を接着します（グルーガン使用）



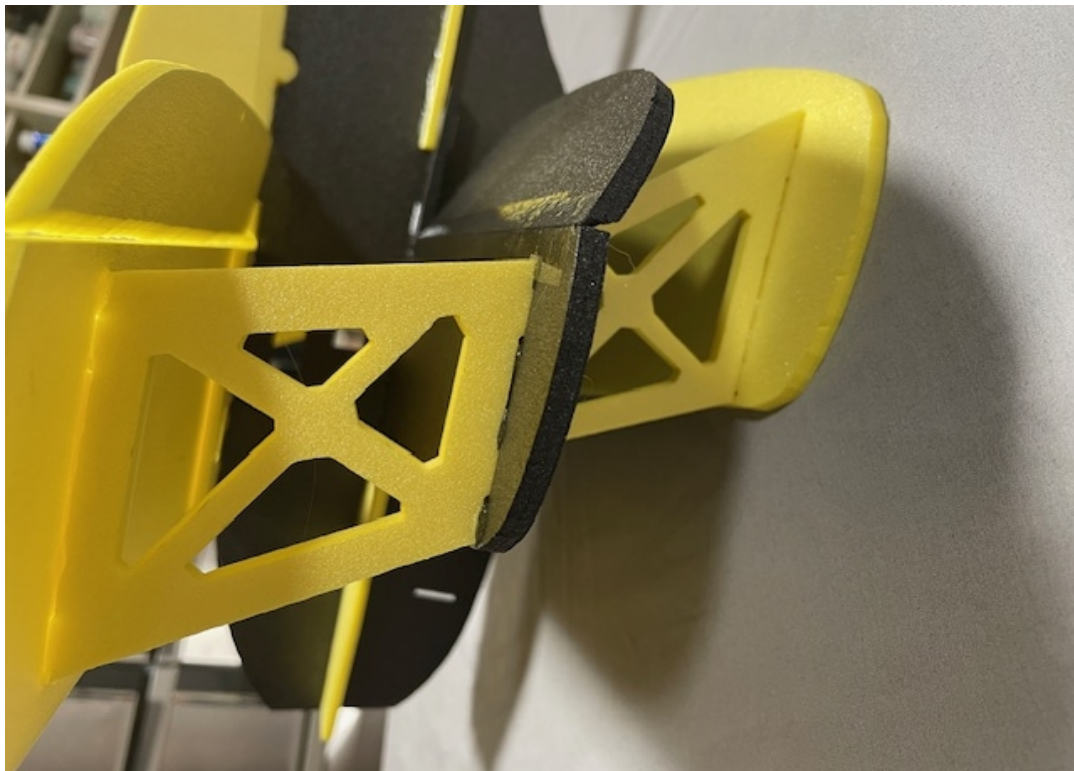
7 水平尾翼接着及びエレベーター取り付け



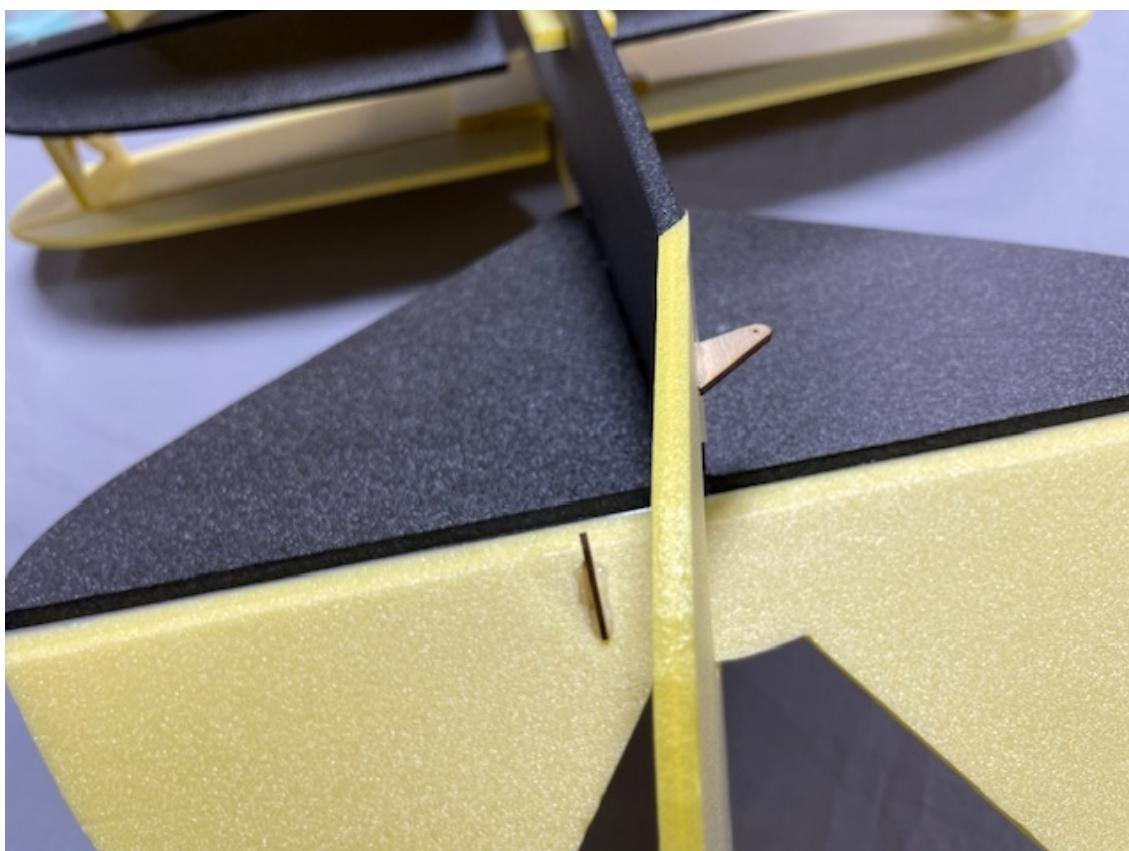
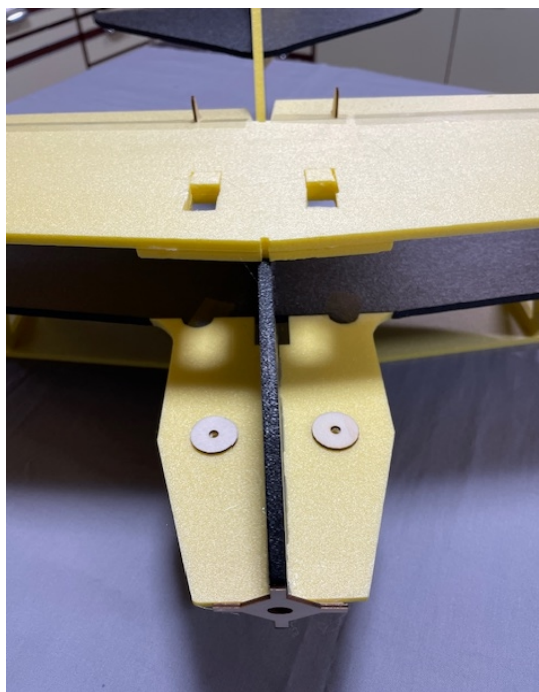
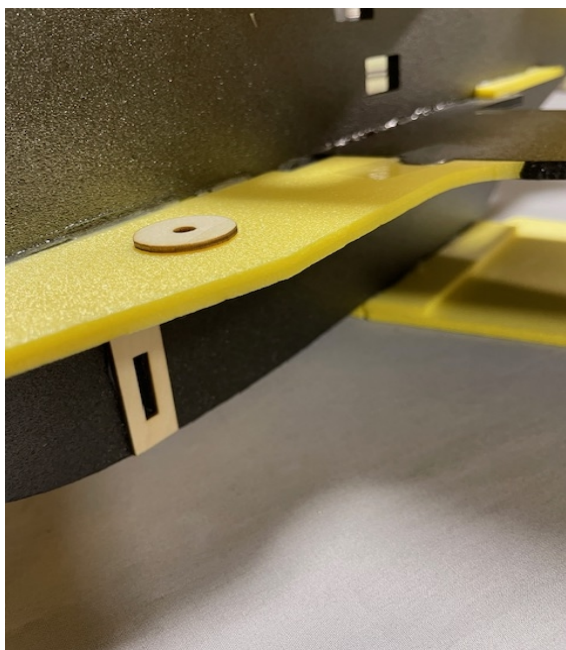
8 ラダー取付



9 翼連結板4枚を接着します



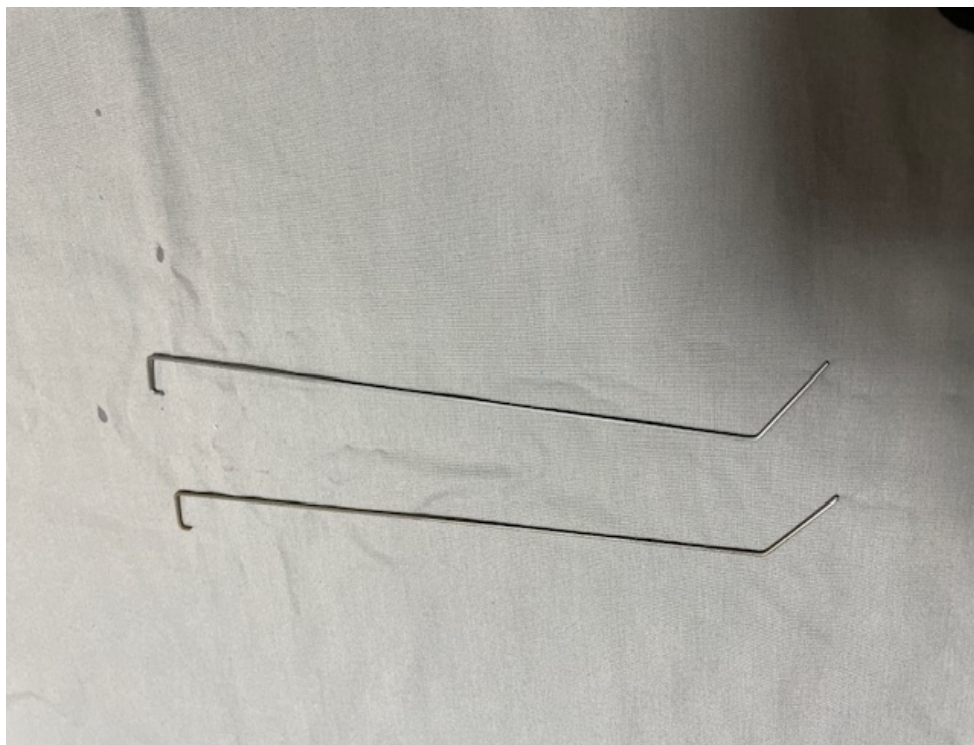
10 モーターマウント 動翼ホーン 脚部補強板を接着します



ここからは共通の為TAM-30の説明書を登用させていただきます

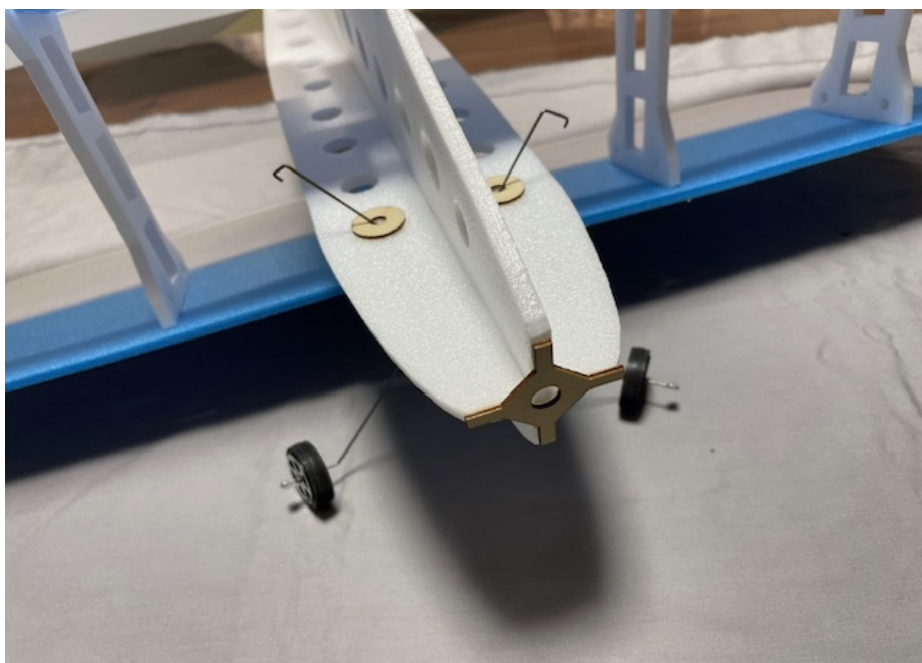
11 脚部ピアノ線の加工

- ① 1.2mmピアノ線を21cm×2本切る
- ② 下図のように加工する

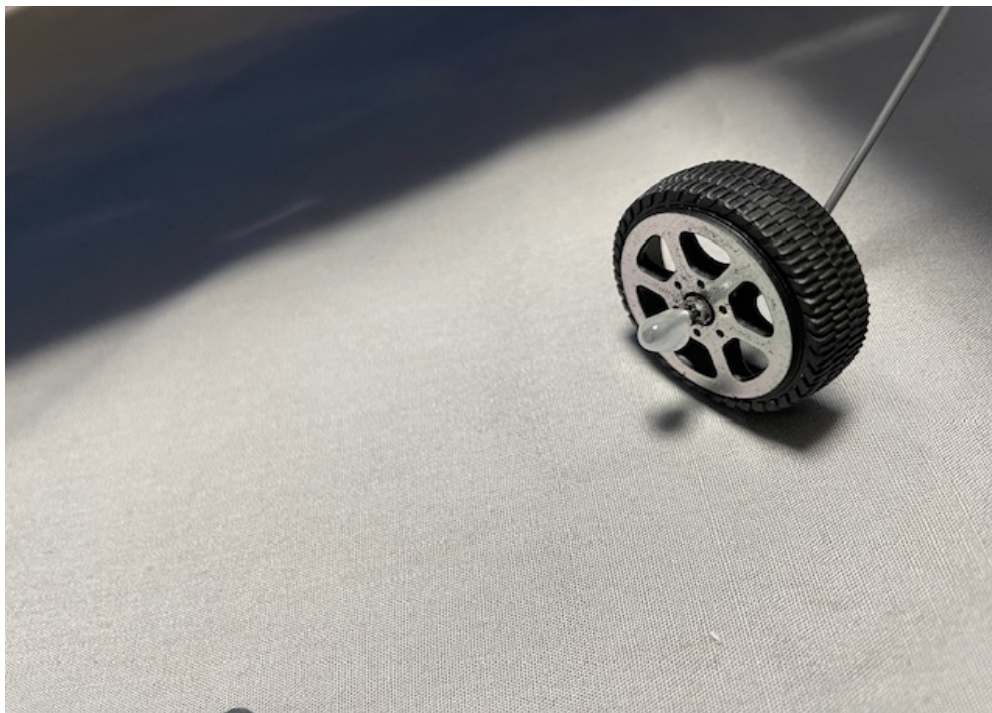


12 脚部取付

下図のようにピアノ線を通し、先にタイヤを取り付けます
タイヤの抜け止めはホットボンド団子でOKです

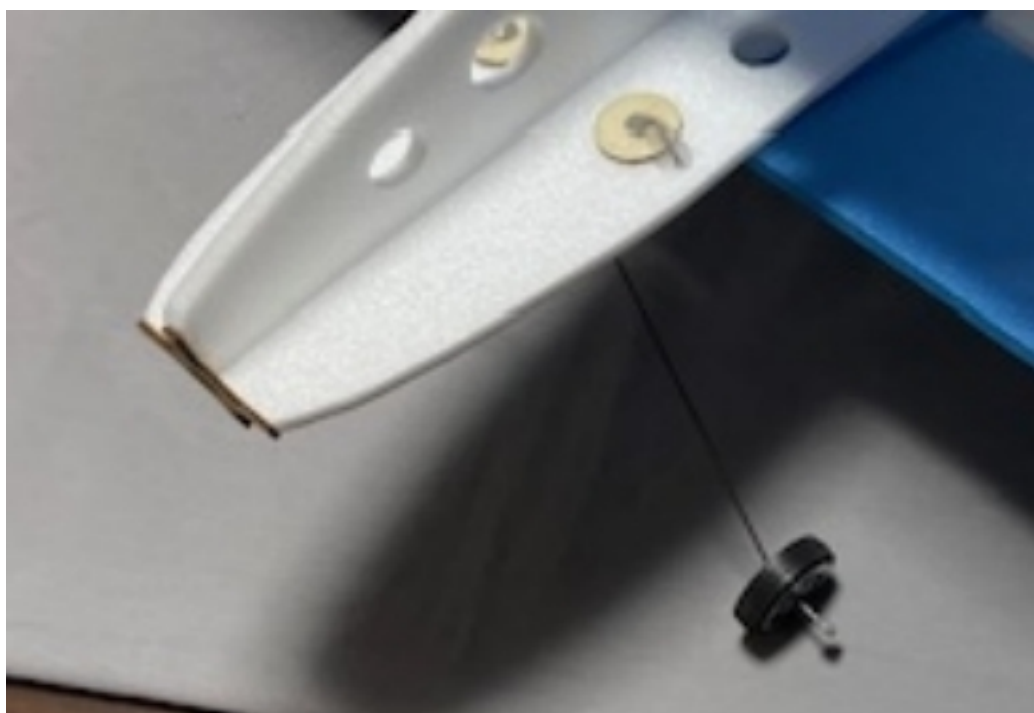


タイヤをホットボンド団子で止める



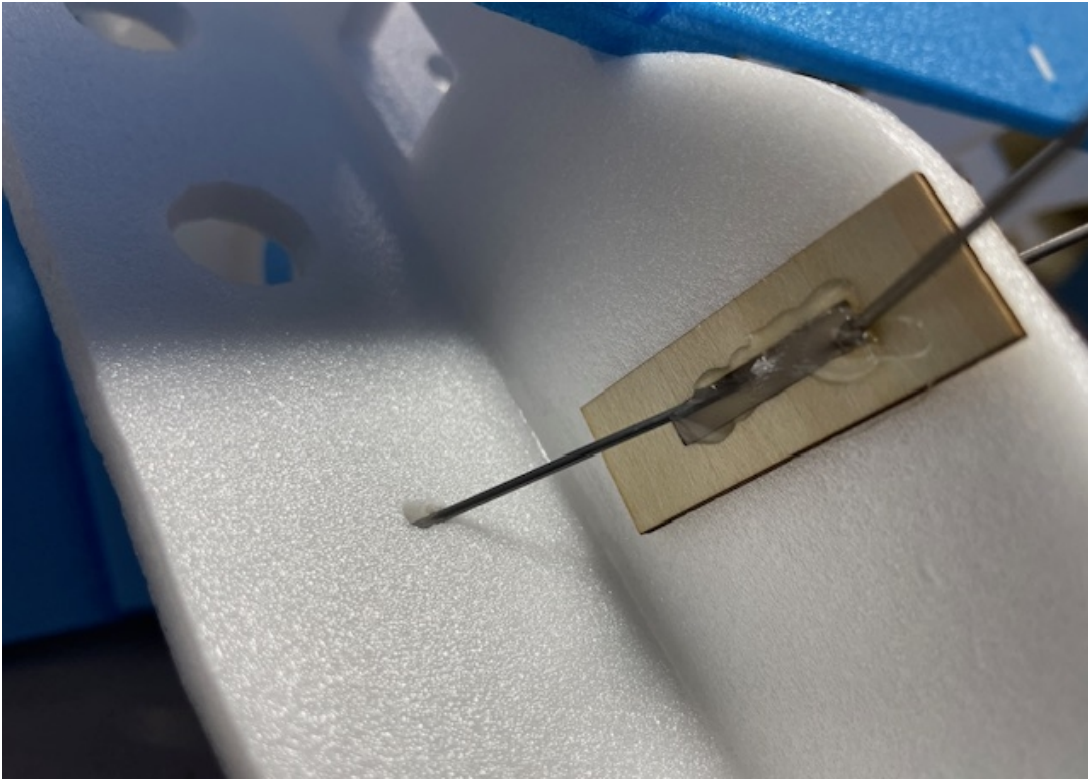
13 脚部の固定（*タイヤを平行に）

タイヤが平行になるように調整しながら脚用ピアノ線を固定します
平行になっていないと離着陸がしにくいので注意



13の続き

各板補強板にホットボンドを充填します



16 尾輪（尾ソリ）の取付

0.7mmピアノ線を利用して尾ソりにします

ウルフに関して尾ソリは下翼後部に取り付けます



お疲れさまでした、生地完成です

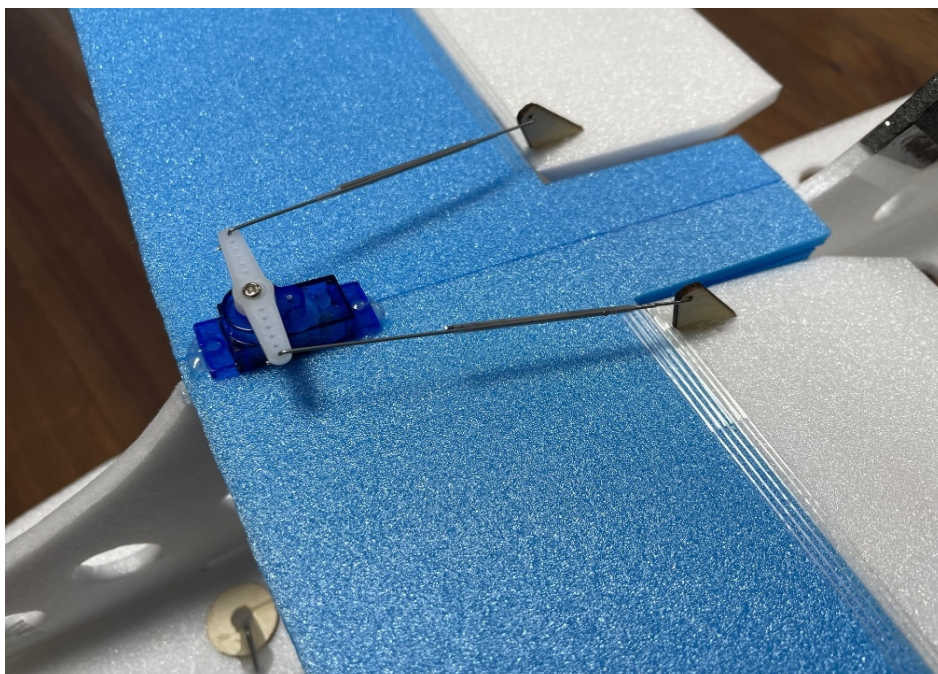
メカ搭載及びリンクージ

写真参照の上お願いします

エルロンサーボは9 g サーボを使用

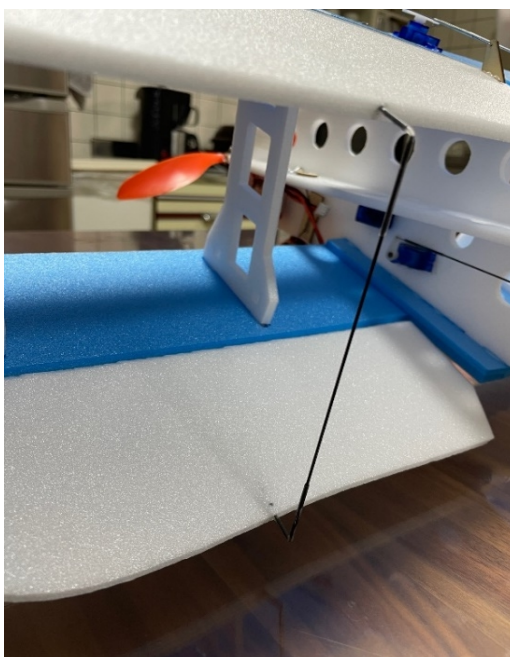
0.7mmピアノ線を加工して下さい（中間を収縮チューブで接続調整）

重心位置 モーターマウント（モーター含まず）から16cm~16.5cm

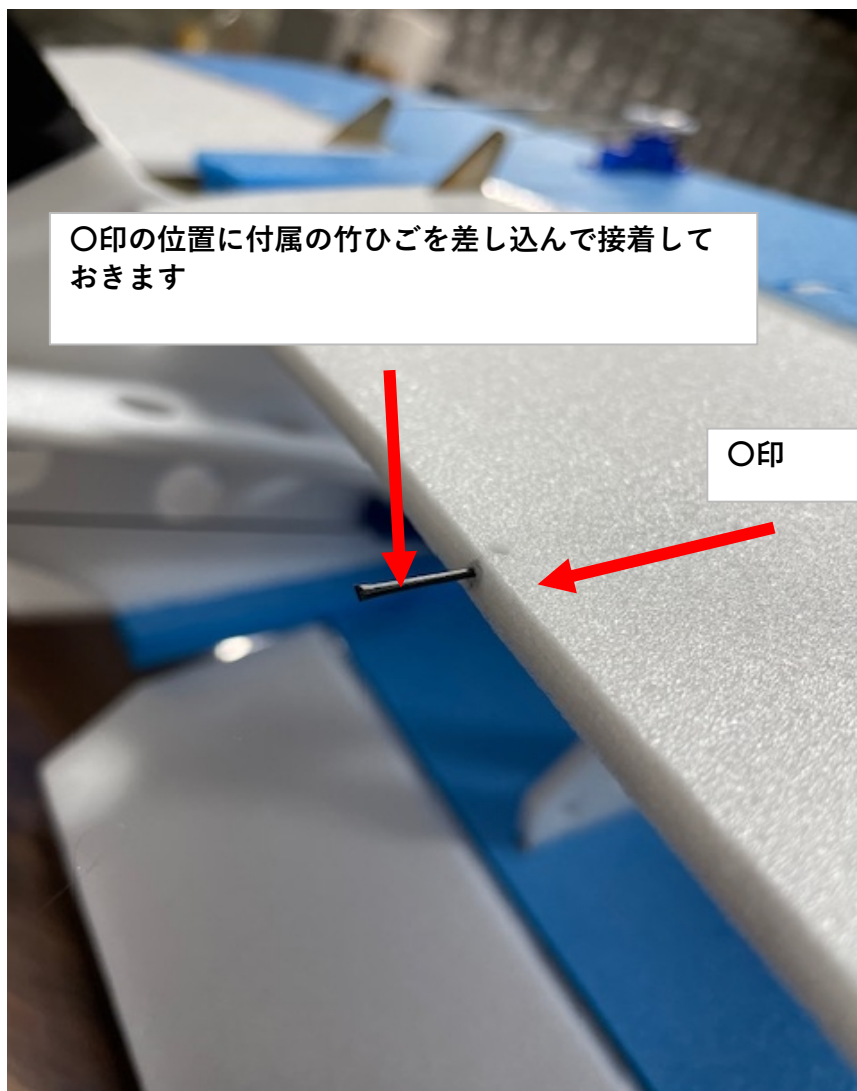


上下エルロンの連結部

連結は竹ひごを使用します（カーボン材ではありません）

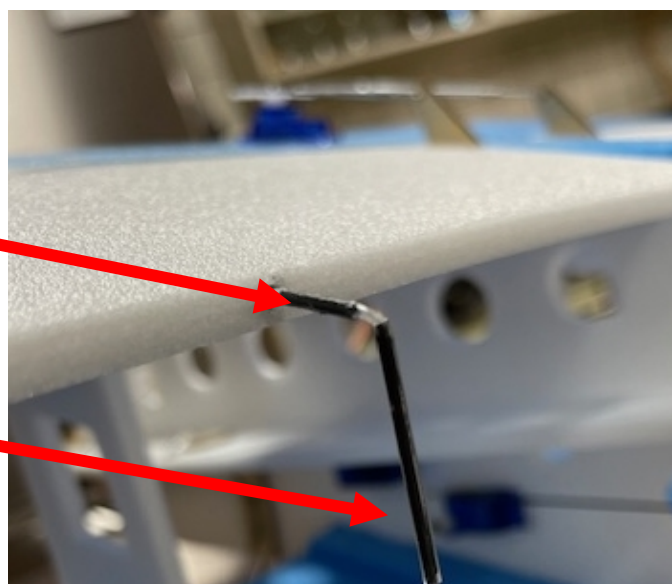


上下エルロンの連結部 続き



連結部は付属の黒又は透明の収縮チューブを使用します

連結材は3mm竹ひごです
(カーボン材ではありません)

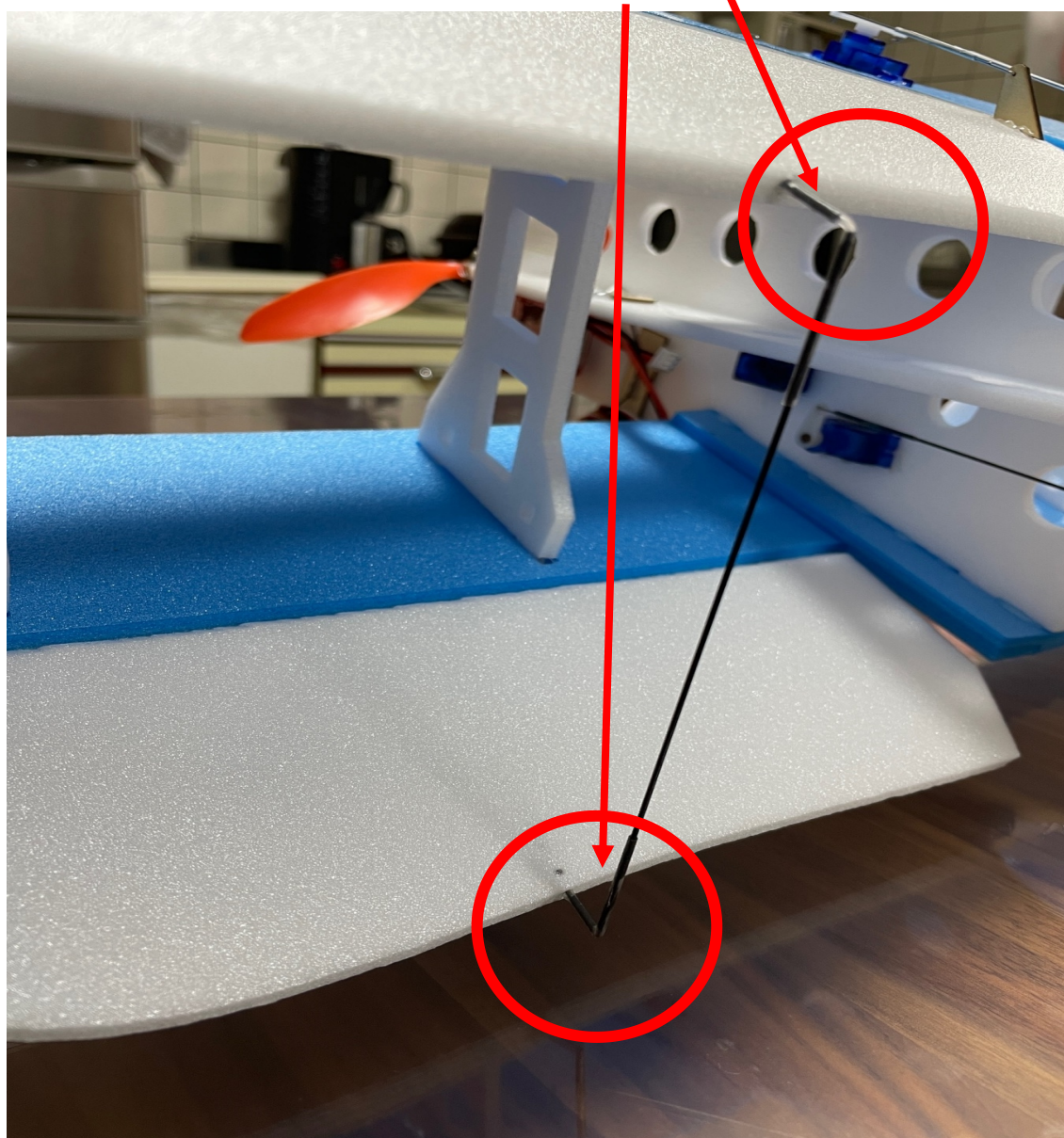


連結材は竹ひごです

上下エルロンの連結部 続き

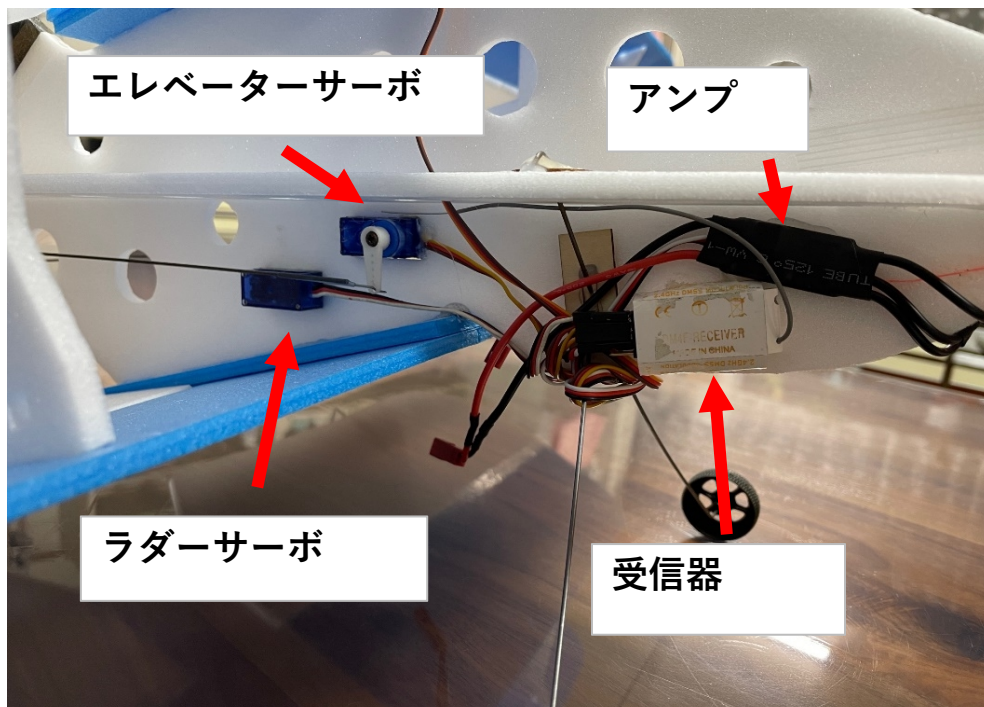
(カーボン材ではありません)

収縮チューブ



重心位置 モーターマウント（モーター含まず）から16cm~16.5cm

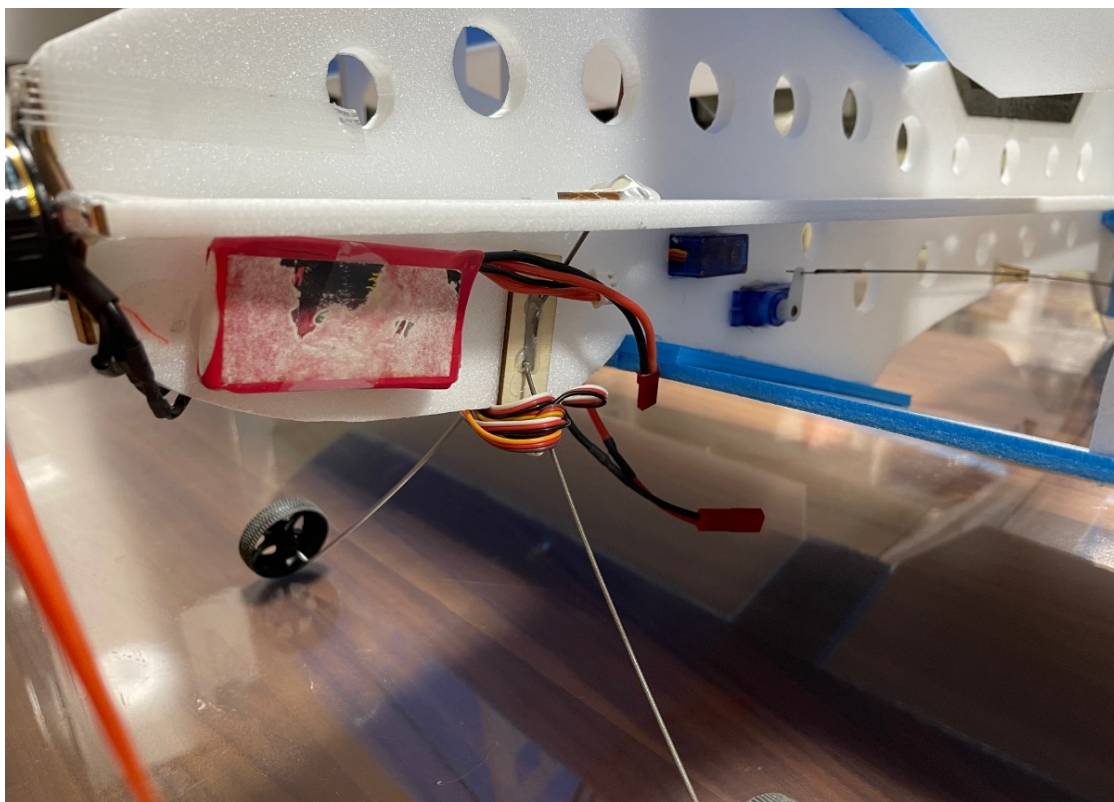
ラダーサーボ エレベーターサーボ 受信機 アンプ



バッテリー搭載例

重心位置により加減して下さい

360mm~450mmバッテリーを搭載



重心位置 モーターマウント（モーター含まず）から16cm~16.5cm

”スローフライトを存分にお楽しみくださいませ”

飛行重量は200gを超えています、機体登録及びリモートID搭載が必要です

推奨モーター 2204~2206 KV値 1000~3000

推奨 アンプ 20A

推奨ペラ 8040~9060

推奨サーボ SG90 9Gサーボ

推奨バッテリー 360mA~450mA 7.4V リポ

飛行重量100gを超える機体は登録及びリモートID搭載が必要です

機体登録は自作機登録をお願いします（機体型名は任意でお決め下さ）



